

## 行事報告

第25回大阪大学と上海交通大学共催学術交流セミナー  
「接合ワークショップ」ご報告

接合評価研究部門 接合構造化解析学分野 教授 麻寧緒

2023年11月6日～8日に第25回大阪大学－上海交通大学学術交流セミナーが、4年ぶり対面形式で開催されました。本セミナーは、当時の溶接工学研究所が溶接分野を中心とした先方との国際共同研究を起源とし、1985年から始まった国際交流であり、今回は、「接合」、「レーザ」、「情報」、「船舶海洋」、「スマートシティ」、「バイオテクノロジー」、「燃焼工学」の7つの分野にまで発展して全学として取り組んでいます。

11月7日の「接合ワークショップ」の開会式で、本研究所・麻教授よりご挨拶を頂き、両大学接合分野の連携歴史および近年の活動を紹介し、国際共同研究の促進に関して期待を述べました。本ワークショップでは、上海交通大学から4件の研究発表があり、接合研の Ammarueda 特任助教、Wu 助教、三浦助教と工学研究科小椋准教授はそれぞれの研究成果を発表しました。上海交通大学から10名、接合研から19名の教員と学生は参加し、活発な質疑討論が行われました。閉会式では、上海交通大学 溶接・レーザ加工研究所 LU 副所長が共同研究の成果や学術・教育の交流実績をまとめ、2024年度、上海交通大学で開催する予定の第26回学術交流セミナーへの参加を呼びかけました。

11月8日には、分野ごとの学術交流を行い、共同研究の課題を整理しました。

